

リンゴ病害虫の発生状況（8月）

（1）リンゴ斑点落葉病

新梢葉での発生ほ場割合は、平年よりやや高いですが、発生程度は、やや低い状況でした（図1）。

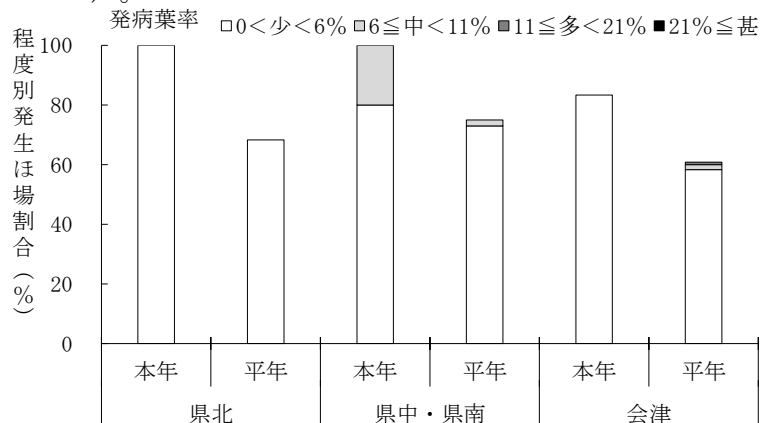


図1 リンゴ斑点落葉病の発生状況（8月下旬）

（2）リンゴ褐斑病

新梢葉での発生ほ場割合は、全域で平年よりやや高い状況でした（図2）。中晩生種で発生がみられる場合は防除を徹底しましょう。

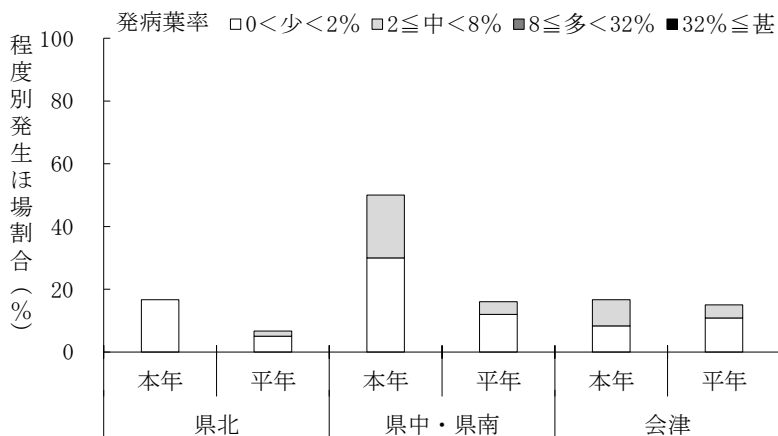


図2 リンゴ褐斑病の発生状況（8月下旬）

（3）リンゴ炭疽病

果実被害は、確認されませんでした。

2次感染を防ぐため、発病果実は園外に持ち出し、適切に処分しましょう。

(4) キンモンホソガ

新梢葉での被害発生ほ場割合は、中通りで平年よりやや高い状況でした（図3）。

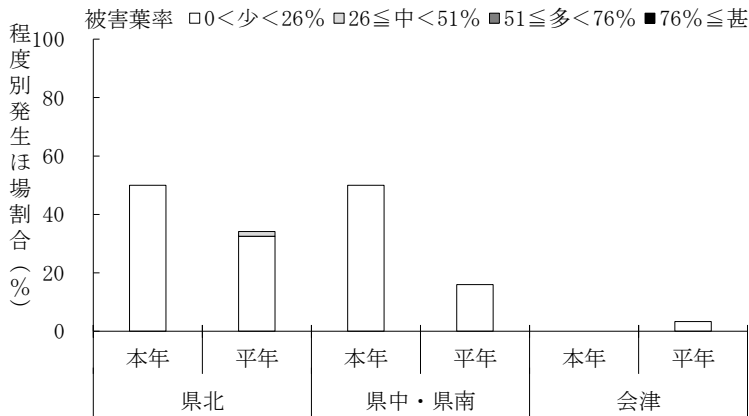


図3 キンモンホソガの発生状況（8月下旬）

(5) シンクイムシ類

果実での発生ほ場割合は、全域で平年並でした。

(6) ハマキムシ類

果実被害は確認されませんでした。

(7) ハダニ類

新梢葉での寄生ほ場割合は、平年よりやや高い状況でした（図4）。園地での発生状況をよく観察し、要防除水準（1葉当たり雌成虫1頭以上）に達した場合は、薬剤散布を実施しましょう。

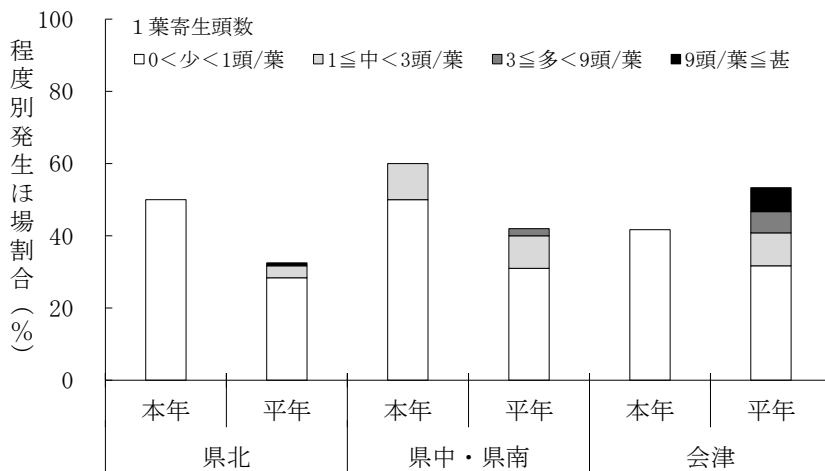


図4 ハダニ類の発生状況（8月下旬）

(8) カメムシ類

果実被害は、確認されませんでした。